



気象観測気球を用いる高高度観測システムの開発

— 滑空回収可能な気球による新しい上空観測 —

気象観測用気球

パラフォイル(柔軟翼)

滑空回収ユニット

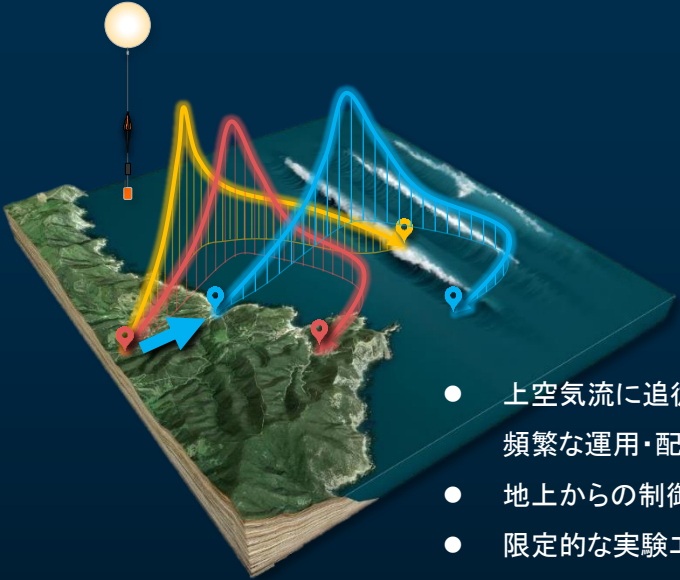


地上管制システム(ブラウザ動作)

使い捨ての気象観測気球搭載装置をアップデート

地上からのリアルタイム監視と降下制御で
気球を使った高効率かつ低コストな上空観測へ

従来のパラシュート回収



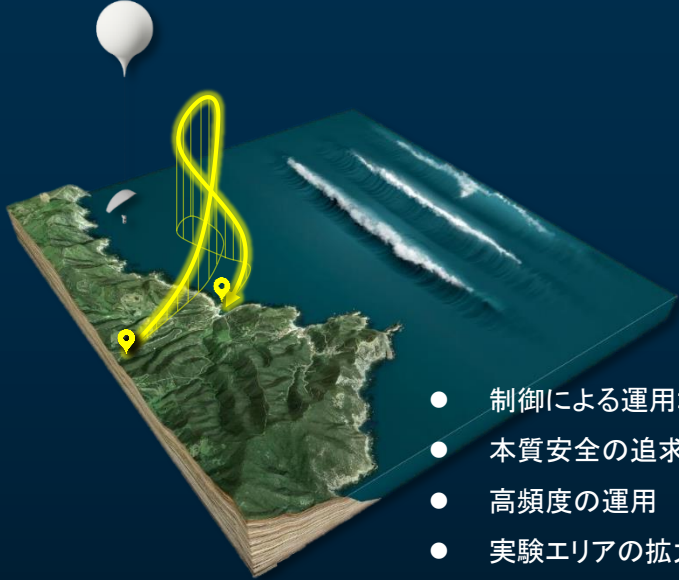
- 上空気流に追従した
頻繁な運用・配置変更
- 地上からの制御不可能
- 限定的な実験エリア

回収率を高める → 運用効率が低くなる



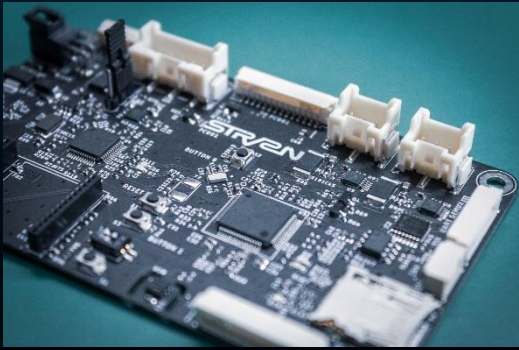
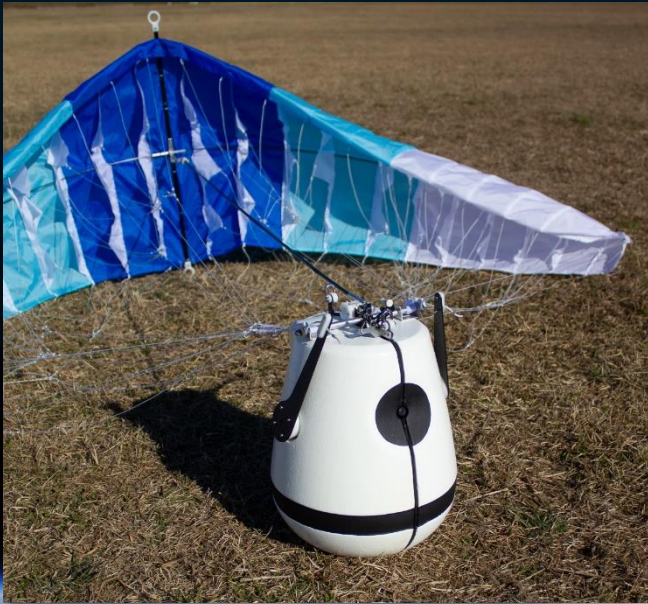
アップデート

パラfoilによる回収



- 制御による運用コスト低減
- 本質安全の追求
- 高頻度の運用
- 実験エリアの拡大

上空観測のブレークスルー



オリジナル設計のメカ・電装・ソフトウェアで
従来の観測用気球に搭載可能な小型軽量システムを実現